

「こんなときは神経内科に行こう！」

パーキンソン病と脳・神経の病気を知るセミナー in 東京

受講者募集
参加費無料!
先着1,000名様

神経内科について

神経内科医は、全身に張り巡らされた神経の不調を的確に診断する「全身を診る医師」です。脳、脊髄、神経、筋肉まで、多岐にわたる病気を診断・治療する内科医として、患者さんの生活の質(QOL)を維持・向上できるように努め、患者さんとそのご家族との信頼関係を築きながら、病気を乗り越えるお手伝いをしています。

日時: **4月3日(日)** 10:00~12:30

会場: **ベルサール渋谷ファースト**

(JR・銀座線・東横線・井の頭線「渋谷駅」東口徒歩8分)

パーキンソン病は、脳の神経伝達に欠かせない「ドパミン」という物質が不足することで、ふるえ、筋肉のこわばり、動作の緩慢、姿勢反射障害などを引き起こす病気で、ほかの病気でもよく似た症状を示すことがあり、なかなかパーキンソン病と診断がつかないケースも見受けられます。このセミナーでは、パーキンソン病をはじめとする脳や神経の病気について、神経内科のお医者さんが、皆さんにわかりやすく解説します。



◆プログラム

| | | |
|-------------|--------------------|--------------------------------------|
| 10:00~10:05 | 神経内科とは | 順天堂大学医学部脳神経内科・教授 服部 信孝 先生 |
| 10:05~10:30 | パーキンソン病の運動症状・非運動症状 | 東京女子医科大学神経内科・准教授 飯嶋 睦 先生 |
| 10:30~10:55 | パーキンソン病の診断方法について | 千葉大学大学院医学研究院神経内科学・講師 平野 成樹 先生 |
| (休憩 20分) | | |
| 11:15~11:40 | パーキンソン病の薬物治療について | 順天堂大学医学部脳神経内科・准教授 波田野 琢 先生 |
| 11:40~12:05 | 自分の症状を主治医にうまく伝える方法 | 東海大学医学部内科学系神経内科・教授 野川 茂 先生 |
| 12:05~12:30 | 参加者からの事前質問に答えるコーナー | |



服部先生



飯嶋先生



平野先生



波田野先生



野川先生

共催: 神経内科フォーラム グラクソ・スミスクライン株式会社



後援: 一般社団法人 日本神経学会

[参加申し込み方法] 下記URLから、もしくは裏面の申し込み用紙に必要事項をご記入のうえ、ファックスまたは郵送にてお申し込みください。

<http://www.neurology-forum.org/>